「重要情報シート」（個別商品編）投資信託

金融商品の名称

eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）〈愛称：オルカン〉

1 商品の内容 当社は、組成会社等の商品を販売会社として、お客さまに商品の勧誘を行っています

組成会社（運用会社）	三菱ＵＦＪアセットマネジメント株式会社
販売会社	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社
金融商品の目的・機能	日本を含む先進国および新興国の株式市場の値動き（MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(*)（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして、主としてMSCIオール・カントリー・ワールド・インデックスに採用されている国内株式・先進国株式・新興国株式等（DR（預託証書）を含みます。）への投資を行います。（*）MSCI Inc.が開発した、世界の先進国・新興国の株式で構成される株価指数 原則として、為替ヘッジは行いません。 年1回の決算時（4月25日（休業日の場合は翌営業日））に分配金額を決定します。分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期の資産形成を目的とし、元本割れのリスクを許容する方のうち、分配金の受け取りを抑制し、信託財産の成長を優先させたい方を想定しております。この商品は、非課税制度「NISA」のつみたて投資枠対象商品として、長期の積立・分散投資を行う投資初心者や幅広い年代の方にとって利用しやすい商品となっています。
パッケージ化の有無	なし
クーリング・オフの有無	金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

①あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
②この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
③この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2 リスクと運用実績 本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります

損失が生じるリスクの内容	■価格変動リスク　運用資産の市場価格の変動による影響を受けます。 ■為替変動リスク　為替相場の変動による影響を受けます。 ■信用リスク　投資先や取引先などの破綻や債務不履行による影響を受けます。 ■流動性リスク　市場の流動性が低く、想定より不利な価格での取引や取引自体が行えなくなることによる影響を受けます。 ■カントリー・リスク　投資国・地域固有の政情、経済、自然災害などの事情で市場が想定以上に大きく変動することによる影響を受けます。
参考　過去1年間の収益率	21.4%（2025年10月末現在）
参考　過去5年間の収益率	2020年11月末～2025年10月末における各月末の直近1年間の騰落率の平均、最低、最高値 平均 21.3%　最低 -5.6%（2022年12月）　最高 56.5%（2021年3月）

※損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」に、運用実績の詳細は交付目論見書の「運用実績」に記載しています。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

④上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
⑤相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

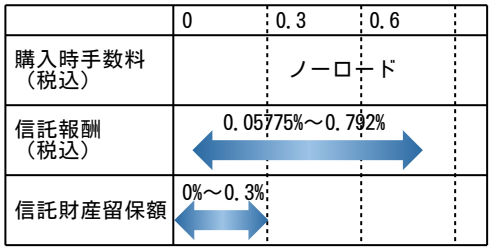
3 費用 本商品の購入または保有には、費用が発生します

購入時に支払う費用（購入時手数料など）	なし
継続的に支払う費用（信託報酬など）	信託報酬率　年率0.05775%（税抜 年率0.0525%）以内 その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。 これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	なし

※上記以外に生じる費用を含めて詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

【ご参考】同じカテゴリーの費用レンジ
（対象ファンド数26本　2026年1月19日現在）

カテゴリー	海外株式/ネット/インデックス型



上記は当社取扱いファンドのうち同じカテゴリーの費用レンジです（最大費用を採用）。投資対象が日本のみの場合は国内、それ以外は海外としています。「ネット」はインターネット専用ファンドを指します。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

⑥私がこの商品に○○万円を投資したら、それぞれの費用が実際にいくらかかるのか説明してほしい。
⑦費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

裏面もご覧ください

4 換金・解約の条件 本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります

この商品の償還期限はありません。ただし、繰上償還の場合があります。
この商品に換金・解約時手数料や信託財産留保額はありません。
市場の閉鎖や組成会社が定める日等には、換金・解約のお申込みができないことがあります。
信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。

※詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

⑧私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

当社(販売会社)は、組成会社に支払われた信託報酬のうち、一部(年率0.01925%(税抜 年率0.0175%))をいただきます。これは各種書類の交付、口座管理、情報提供等の対価です。
当社は、この商品の組成会社等との間で資本関係および人的関係があります。当社がこの商品を販売することにより、組成会社の収益、三菱ＵＦＪフィナンシャル・グループの利益につながります。
以上の点から、お客さまと当社との利益が相反するおそれがあります。
当社の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されることはありません。

利益相反の内容とその対処方針については、当社ホームページ「お客さま本位の業務運営」の1.および3.(4)をご覧ください。
https://www.tr.mufg.jp/ir/fiduciary/index.html#fd03

次のようなご質問があれば、お問い合わせください

⑨あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策を講じているのか。

6 租税の概要 NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください

・税金は以下の表に記載の時期に適用されます。
・この表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税および地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金（解約）時および償還時	所得税および地方税	譲渡所得として課税 換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%

・この商品の当社におけるNISAの取扱いは以下の通りです。
iDeCoの取扱いはありません。

NISA成長投資枠	NISAつみたて投資枠
○	○

※2026年1月19日現在のものです。以後変更となる場合があります。
※分配時において、外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
※法人の場合は上記とは異なります。
※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等に確認されることをお勧めします。
※詳細は交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

7 その他参考情報 契約にあたっては、当社ホームページに掲載された次の書面をよくご覧ください

組成会社が作成した「交付目論見書」

https://doc.tr.mufg.jp/mutb/mokuromi/mokuromi.asp?type=DFS&fcd=0331418A

販売会社（当社）が作成した「目論見書補完書面」

https://doc.tr.mufg.jp/mutb/mokuromi/mokuromi.asp?type=HKN

契約締結に当たっての注意事項等をまとめた「契約締結前交付書面」（金融商品の内容等を記した「交付目論見書」「目論見書補完書面」）および「重要情報シート（本紙）」については、ご希望があれば、紙でお渡しします。

重要情報シート（金融事業者編）

三菱UFJ信託銀行のご紹介

1 当社の基本情報（当社はお客さまに金融商品の販売または販売仲介をする者です）

社名	三菱UFJ信託銀行株式会社	当社の概要を記したウェブサイト
登録番号	関東財務局長（登金）第33号	https://www.tr.mufg.jp/ir/about/
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会	

2 取扱商品（当社がお客さまに提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

預金（投資性なし）	○	預金（投資性あり）	—
国内株式	—	外国株式	—
円建債券	○	外貨建債券	○
投資信託	○	ラップ口座	○
REIT	—	その他の上場商品	—
保険（投資リスクなし）	—	保険（投資リスクあり）	○
これら以外の商品	金銭信託（投資性なし）、金銭信託（投資性あり）		

取扱商品の詳細は当社ホームページをご覧ください。(https://www.tr.mufg.jp/tameru/)

3 商品ラインアップの考え方（商品選定のコンセプトや留意点は次のとおりです）

・お客さまの投資目的やリスク許容度等に応じ、お客さまに適切な商品をご選択いただけるよう、幅広くかつ高品質な商品ラインアップを整備しています。

・商品の選定にあたっては多様な投資運用会社や保険会社等から多くの商品アイデアを募り、必要に応じて外部評価機関の評価を活用しながら、お客さまの利益に資する商品・サービスを選定しております。

・取扱商品は下記「選定のポイント」を考慮のうえ、同種の商品群の中から選定しています。

＜選定のポイント＞

商品のリスク　費 用　運用実績　販売想定顧客のニーズおよび適合性、投資環境との整合性　関係法令等への適法性
運用会社の販売支援体制（教育・販売）　仕組みの複雑さ、商品説明の難易度、販売のチャネル

三菱UFJ信託銀行の商品ラインアップの考え方について詳細をホームページに掲載しております。
（https://www.tr.mufg.jp/ir/fiduciary/#fd04）

4 苦情・相談窓口

当社お客さま相談窓口 ※1	☎0120−007−616
加入協会共通の相談窓口 ※1	特定非営利活動法人「証券・金融商品あっせん相談センター」 ☎0120−64−5005 一般社団法人全国銀行協会連絡先　全国銀行協会相談室 ☎0570−017109 または 03−5252−3772
金融庁金融サービス利用者相談室 ※2	☎0570−016811 または 03−5251−6811

※1：平日9:00～17:00（土・日・祝日等を除く）　　※2：平日10:00～17:00

MUFG 三菱UFJ信託銀行